

クラスの様子【5月号】

●ひよこ組 今月の目標 保育士と十分に関わって、安定した生活を送る。

新年度から1ヶ月が過ぎ新しい環境に慣れてくると共に、少しずつ子供たちの笑顔も増えたように感じられます。泣きじゃくっていた子ども達が保育士や保育室の雰囲気になれ、あやすとにっこりと笑ったり、ハイハイで近寄ってくる姿はとってもかわいらしいです。お家の方も子ども達も新しい生活が始まり、疲れや戸惑いなどあった事かと思えます。5月からは新入園児が1名加わり8名となります。今月もゆったりと過ごしながらい生活のリズムを作っていけたらと思います。(キム)



●りす組(もも) 今月の目標 保育士に見守られる中で、安心して生活する。戸外に出ることを楽しむ。

りす組になってから一ヶ月が経ちました。最初は不安で泣いていた子ども達も、保育士に甘えたり、好きな遊びを見つけたりと環境にも慣れてきました。晴れた日にはお散歩に行ったり、子ども達の指差しに共感したりと沢山の言葉をかけるようにしています。安心した環境の中で過ごせるように、一年間を通して身辺整理や、感覚遊び、運動遊びなど取り入れていきたいと思っています。(澤井)



●りす組(いちご) 今月の目標 たくさんの自然に触れながらゆったりと戸外遊びを楽しむ。

りす組での生活が始まり、1ヶ月が経ちました。在園児も新入園児も新しい生活に少しずつ馴染み始めています。散歩先では草花を見つけ、始めは草花に興味がなかった子もお友だちが触る姿を見て、触ろうとしたり指さしをして興味を示しています。園周辺は本当にたくさんの自然に恵まれていて、この自然豊かな環境をいっぱい活かしてのびのびとゆったりとした時間の流れを感じていけたらいいなと思っています。りす組では一年間を通して食事、睡眠、着脱、排泄などの基本的な生活習慣を身につけていく事となります。発達段階は一人ひとり違うので、個々に合った丁寧な関わりをしていきたいと思っています。(谷口)



●白うさぎ組 今月の目標 友だちや保育士と関わりながら戸外遊びを楽しむ。

りす組から一つ、お兄ちゃんお姉ちゃんになった喜びを感じながら新しいクラスでの生活が始まり、一ヶ月が経ちました。置き靴を履いてピカピカの白帽子を被り、活き活きと散歩に出掛ける子ども達。散歩先では、大好きな電車ごっこを楽しみ、クラスの友だちだけでなく、赤うさぎさん、りす組さん、お兄ちゃんお姉ちゃん達と異年齢での交流も取り入れています。色んなクラスの子と関わる中で、年上の子がしている事を見て、真似をして刺激を受けたり、小さい子に優しく関わり、思いやりの心が育っていきなるといいなと思います。生活面では、個々のペースに合わせてトイレトレーニングに取り組んだり、食事用エプロンを付けずに食べる練習もしています。身辺整理では、タオルを四つ折りに畳む事が上手になってきました。一人ひとりの発達に合わせた対応を心掛け、丁寧に関わりながら自立へと導いていきたいと思っています。(坂)



クラスの様子【5月号】

●赤うさぎ組 今月の目標 戸外に出て生きもの探しを楽しむ。

うさぎ組での新しい生活が始まり、少しずつ園生活にも馴染みはじめリズム良く過ごせるようになりました。朝の身辺整理を自分でやろうとしたり、排泄にも意欲的に取り組み衣服の着脱からトイレにも進んで行く様子が増えてきました。活動では、春探しの散歩を楽しみにして、つくしやてんとう虫、カエルやカニを見つけると大喜びしています。お友だちの刺激を受けて、生きものが苦手な子も触ってみようと挑戦する様子がみられます。お友だちとの関わりが増えてきています。忍者ごっこにも興味を示し、巻き物が届いたり変身したり、手裏剣遊びも楽しんでいます。これからも季節の変わり目、体調の崩れに気をつけながら戸外に出ているいろいろな発見を子どもたちと一緒に楽しんでいきたいと思えます。(矢下)



●とちのき組 今月の目標 戸外で身近な自然に触れたり、友達や保育士と遊ぶことを楽しむ。

新しいクラスがスタートして1ヶ月が経ちました。年中、年長児はそのままのクラスで進級しましたが、大きく環境が変わった年少児、新入園児も新しい生活に少しずつ慣れ、保育士やお友達と関わりながら安定して過ごせるようになってきました。お散歩に行くと草花を摘んだり、カエルやカニをつかまえたり、用水路の水を触ったり…と自然に触れて遊ぶことが好きな子が多いように感じます。子ども達の興味、関心を大切にしながら保育を進めていきたいと思えます。また、お散歩先でかけっこをしたり、クラスの競技を練習したりと6月の運動会に向けての取り組みも始まっています。当日への期待を高めながら楽しんで練習を重ねていけたらなと思えます。(真里亜)



●くめぎ組 今月の目標 気候に合わせて自分で衣服の調節をし、体調を崩さないように気を付けて行動する。

新年度が始まり一ヶ月が経ちました。4月に入園したお友だちも園生活にだいぶ馴染んできました。年長さんは、まだ少し自信のない子もいますが、同じグループの年少さんを気にかけて優しく接してくれています。小さい子に頼られることでもっと自信をつけていってくれるといいなと思えます。年中さんは、クラスに年少さんが入ってきてお兄ちゃんお姉ちゃんになれたことで、張り切ってお手伝いをしたり年少さんの面倒をみてくれています。年少さんは、今までと環境がガラッと変わりましたが、お姉ちゃんたちに手伝ってもらいながら少しずつ自分のことは自分でできるようになってきました。帽子の色も変わり一つ大きくなった子どもたち。一人ひとりがそれぞれのペースで成長していけるよう、見守り支えていきたいと思えます。(黒宮)



●さくら組 今月の目標 友達との関わり、関係を広げ深めていけるようにする。元気いっぱい身体を動かす。

平成30年度、新しいクラスでの生活がスタートしてから早くも一ヶ月が経ちました。今年度、年長、年中は前年度のクラスからほぼそのまま進級したという事もあり、子ども達同士の関係もある程度出来上がっており、とてもスムーズに、仲の良い雰囲気を維持したまま生活を始めていくことができました。新年少、新入児のお友達も最初のうちは緊張した様子、自分自身の思いを表現できないような姿もありましたが、今ではすっかり周りとの関係も出来上がり、様々なお友達やお兄ちゃん、お姉ちゃん達と楽しそうに関わり合う事が出来ています。これから一年間、様々な行事や日々の生活の中でたくさんの人、物、自然と触れ合いながら色々な経験を重ね、そして何より“楽しい”という感情をその身体でしっかりと感じながら生活を過ごし、子ども達にとつて得るものの多い、充実した一年になってくれるといいなと思えます。(安田)

